

# FIFA ワールドカップ 2026 ロサンゼルス開催における安全対策

在ロサンゼルス日本国総領事館

## 1 出発前

### (1)ESTA(電子渡航認証)の登録:

未登録の方は、少なくとも渡米日の 72 時間以上前に ESTA 申請をしてください。

<https://jp.usembassy.gov/ja/visas-ja/esta-information-ja/>

### (2) 親族・友人と旅行計画の共有

旅行計画(日程やホテル情報)をご親族やご友人に共有しておいてください。

### (3)海外旅行傷害保険への加入

当地は医療費が日本と比べて非常に高額になることが多いことから、十分な額の海外旅行傷害保険に加入することをお勧めします。一般的なクレジットカードの付帯保険は、米国での医療費の支払いには十分でないことがほとんどですので、渡米前に保険の内容をしっかりとご確認願います。

### (4)「たびレジ」への登録

滞在地の安全情報を受信するため、「たびレジ」に登録してください。

たびレジ: <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

## 2 留意事項

### (1)飲酒・喫煙

ア カリフォルニア州では飲酒・喫煙可能な年齢は満 21 歳以上。アルコールを購入する際は、年齢確認の為に ID(パスポートの原本等)の提示を求められます。

イ 空港、病院、公共の建物内及び閉ざされた空間では、電子タバコも含めて禁煙。公園や広場も原則禁煙の場所が多いので注意する。

ウ 公園、ビーチ、路上、歩道での飲酒は法律違反です。

### (2)競技場への持ち込み制限

ア 「中身が見えないバッグ」は持ち込むことができません。

イ FIFA の「クリアバッグ・ポリシー」に適合する**透明なバッグ(注)のみの持ち込みが可能**です。(注:約 30cm×30cm×15cm 以内)

ウ 自撮り棒や、旗を掲げるためのポール(1m 以上)は武器とみなされ、スタジアムへの持ち込みは禁じられています。

【参考】FIFA Code of Conduct (持ち込み禁止品は”3.Prohibited Items”に記載)

<https://digitalhub.fifa.com/m/50ebae81c412b7d5/original/FIFA-World-Cup-2026-Stadium-Code-of-Conduct.pdf>

## 3 外出時の注意事項

(1)パスポートや財布等の貴重品を含めた荷物から目を離さない。

(2)夜間の一人歩き、人通りの少ない場所は避ける。

- (3)夜間外出せざるを得ない場合は、可能な限り複数人でタクシーやライドシェアサービスを利用する。
- (4)高額な現金・時計や貴金属は持ち歩いたり、人に見せない。目立つ服装は避ける。
- (5)知らない人から声をかけられたら用心し、飲み物や食べ物は受け取らない。日本のお金を見せて欲しいと言われたら断る。
- (6)観光地には押し売りがあり、写真を撮って欲しいと声をかけてきたり、CD等を押つけてきたら、相手にせずその場を離れる。
- (7)熱中症や脱水症状にならないために、意識して水分を摂取する。

#### **4 ホテルでの注意事項**

- (1)チェックイン・アウト時は置き引きが特に発生しやすいので、荷物に注意する。
- (2)貴重品は室内に放置せず、ホテルの貴重品預かり、セーフティーボックスを利用する。
- (3)部屋ではドアに必ずチェーンをかけ施錠する。また、来訪者があった場合は、相手を確認した上でドアを開ける。

#### **5 移動に関する注意事項**

##### **(1)タクシー**

タクシーゾーンで待機する正規のタクシーを利用する。白タク(無許可営業のタクシー)は料金トラブル・誘拐の危険性ととも、事故時の補償(保険)もないので利用しない。

##### **(2)配車アプリ**

ライドシェアサービスを利用する際は、依頼時に入手した情報と実際に到着した車、ライセンスプレートやドライバーが異なっていないかを確認して利用する。

##### **(3)公共交通機関(バス・メトロ)**

ア 夜間・早朝の利用は極力避け、可能な限り複数人で乗車する。

イ 乗客の少ない車両は避ける。

ウ 車内では荷物をそばに置き、居眠りをせず、常に周囲に注意する。

エ バスを利用する際はできるだけ運転手に近い席を利用する。

オ ホームや停留所でも周囲に注意する。

##### **(4)レンタカー**

ア 乗車中は常に窓は閉め、ドアはロックする。

イ 安全運転を心がけ、スピード違反に注意する。

ウ 外から見える車内に荷物を置かない。車を離れる時は必ず貴重品は携行する。

エ 飲酒運転は厳禁。開封されたアルコールが入った容器を車内で所持していたり、同乗者が車内で飲酒することも違反となる。

#### **6 テロ等に関する注意事項**

- (1)近年、警備や監視が手薄で一般市民が多く集まる場所(ソフトターゲット)を標的としたテロが発生していることから、観光施設周辺、イベント会場、レストラン、ホテル、ショッピングモール、公共交通機関、宗教関連施設等は、テロの標的となりやすいことに留意する。

(2)外出する際は、常に最新情報の入手に努め、安全確保に十分注意を払う。

## **7 被害にあった場合**

(1)被害に遭ったら速やかに管轄する警察に届け出てください。その上で、ポリスレポート(または届出番号)を入手してください。

なお、当地警察では、一定の条件を満たす紛失や盗難等の被害について、オンラインで被害届を提出することが可能です。オンラインで被害届を届け出た場合には、必ず届出番号(Report Number)を控えておいてください。

○ロサンゼルス市警察署(LAPD:ロサンゼルス市内管轄)

<https://www.lapdonline.org/file-a-police-report/>

○イングルウッド市警察署(競技場のあるイングルウッド市内管轄)

<https://www.cityofinglewood.org/1508/File-a-Report>

(2)クレジットカードの盗難被害に遭った場合には、速やかにクレジットカード会社に連絡してください。

## **8 パスポートの紛失・盗難被害にあった場合**

パスポートの紛失や盗難被害に遭った後、速やかに帰国する必要がある場合には、在外公館で「紛失・盗難届」とともに「帰国の為の渡航書」を申請する必要があります。

紛失・盗難届の届出にあたっては、7(1)で入手した「ポリスレポート」(または届出番号)が必要になります。

帰国のための渡航書の申請にあたっては、6ヶ月以内に発行された戸籍謄(抄)本または「電子戸籍パス」が必要になります。

帰国の為の渡航書の必要書類については、以下のサイトをご確認ください。

[https://www.la.us.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/m02\\_01\\_04.htm](https://www.la.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/m02_01_04.htm)

## **9 緊急連絡先**

生命・身体に差し迫った危険が及んだ場合は、躊躇せずに**緊急通報電話番号「911」**に電話してください。

## **10 在ロサンゼルス日本国総領事館**

住所: Consulate General of Japan

350 S Grand Ave. Suite 1700, Los Angeles, CA 90071

TEL: +1-(213)-617-6700

Email: [ryoji@ls.mofa.go.jp](mailto:ryoji@ls.mofa.go.jp)

HP(日本語): [https://www.la.us.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.la.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

(参考) FIFA WORLD CUP 2026 海外安全対策特設ページ(外務省)

[https://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/ss/pagew\\_000001\\_02610.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/ss/pagew_000001_02610.html)